



中央区

区のマーク

〒810-8622 中央区大名二丁目5-31
区役所代表電話 714-2131



当仁校区の「三世代交流
もちつき大会」



フェイスブック



インスタグラム



エックス

人口 215,056人(+75) 男97,358人 / 女117,698人
世帯数 137,721世帯(+40) 令和7年11月1日現在推計(前月比)

期 = 日時、期間 所 = 場所 対 = 対象 定 = 定員 料 = 料金、費用 申 = 申し込み 問 = 質問 申 = 申込 電 = 電話 フ = ファックス メ = メール 記 = 記入 持 = 持参 受 = 受付時間 休 = 休館日 開 = 開館時間

年末年始の窓口案内

年末年始の区の窓口業務は、次の通りです。その他、主な市の施設は本紙7面参照。

業務内容	年内 最終日	年始 開始日
区役所・保健福祉センター	26日(金)	5日(月)
埋火葬許可の受け付け 閑区市民課 718-1023 F733-4840	無休 (9:00~12:00、 13:00~17:00)	
戸籍の届け出(出生・婚姻など) 閑区市民課 718-1023 F733-4840	無休	
緊急を要する生活保護の相談 閑区保護課 718-1115 F771-4955	31日(水)	5日(月)
天神証明サービスコーナー (市役所1階情報プラザ内) 733-5222 F733-5224	26日(金)	5日(月)
中央体育館 741-0301 F741-0617	27日(土)	5日(月)
中央市民プール 712-8090 F712-8298	27日(土)	5日(月)

年末年始のごみ・し尿収集

12月31日(水)～1月3日(土)のごみ出しは休みです。詳しくは、市ホームページ(「福岡市年末年始ごみ出し」で検索)をご確認ください。閑区生活環境課 718-1091 F718-1079

●燃えるごみ

通常のごみ出し日	年内最終日	年始開始日
水・日曜日の地域	28日(日)	4日(日)
月・木曜日の地域	29日(月)	5日(月)
火・金曜日の地域	30日(火)	6日(火)

●燃えないごみ

通常のごみ出し日	出せない日	振替日
1回目の木曜日の地域	1/1(木・祝)	12/30(火)

●空きびん・ペットボトル

通常のごみ出し日	出せない日	振替日
1回目の木曜日の地域	1/1(木・祝)	12/30(火)

●粗大ごみ

12月28日(日)～1月4日(日)は受け付けを休みます。年内の収集を希望する場合は、早めに粗大ごみ受付センター(731-1153)に電話で申し込むか、市ホームページ(「福岡市粗大ごみ」で検索)、市公式LINE(ID[@fukuokacity_sdg]で検索)で申し込みを。

●し尿くみとり

1月1日(木・祝)～4日(日)は休み。年内の臨時くみとりは12月26日(金)までにふくおか環境財団(752-7860)へ。

●資源物回収ボックス(中央体育館前)

12月29日(月)～1月3日(土)は持ち込み不可。回収ボックス前に置かないでください。

よかドックの流れ

〈受診券を準備して予約〉

インターネット
または電話で
申し込み



〈受診〉

よかドック
受診券と
保険証等
を持参



〈検査〉

腹囲やB
MI、血糖値、
脂質、肝機能などを調べ



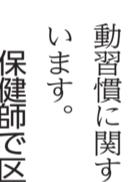
〈健診結果に応じた支援〉

医療機関や各区保健福



〈受診場所を決め予約〉

3月下旬に対象者に送
付しています。再発行な
どのお受診券に関する問
い合わせは総合窓口まで。



〈問合わせ先〉

集団健診・よかドック

総合窓口

0120-985-902

受付日9:00～17:00

F0120-931-869

病が重症化するリスクがある人には、保健師や管理栄養士等が食生活や運動習慣に関する支援を行います。

市は、生活習慣病を早期発見するために、市民に特定健診「よかドック」を実施しています。

喫煙、過度な飲酒などが原因となって発症します。血管が硬く、狭くなる動脈硬化を進行させ、自覚症状が無いまま脳梗塞や心筋梗塞などの重篤な病気につながる恐れがあります。「自覚症状がないから大丈夫」といった自己判断は危険です。

①よかドック受診券を手渡す。このほか、血压、尿、心電図、問診など、1万円程度の検査を500円で受けることができます。

市けんしんナビ(福岡スマートナビ)で検索で確認を。

健康づくりサポートセンター(舞鶴二丁目)は、土・日・祝日や平日夜間の受診、託児も可能です。

健康結果に応じての受診、託児も可能です。受診を受け、食事や運動などの生活習慣を見直す機会を持ちましょう。受診者の中には「健診をきっかけに生活習慣を改善したら、腹囲が減って善しました。腹囲が減って生きとした毎日を過ごすため、年に一度は健診を受けました。健康で生きたいので驚いた」という人もいます。健康で生きたいと思います。健康で生きるために、年に一度は健康診断を受けましょう。

糖尿病などの生活習慣病が重症化するリスクがある人には、保健師や管理栄養士等が食生活や運動習慣に関する支援を行います。

前日の飲酒を控えてください。年末年始はお酒を飲む機会が増えます。二日酔いのまま運転するのも飲酒運転です。運転する前に、前日のアルコールが残っていないかを必ず確認しましょう。翌日に運転する予定がある人は、残っているかを必ず確認しましょう。翌日に運転する予定がある人は、残っているかを必ず確認しましょう。翌日に運転する予定がある人は、残っているかを必ず確認しましょう。

年末年始はお酒を飲む機会が増えます。二日酔いのまま運転するのも飲酒運転です。運転する前に、前日のアルコールが残っていないかを必ず確認しましょう。翌日に運転する予定がある人は、残っているかを必ず確認しましょう。

年末年始はお酒を飲む機会が増えます。二日酔いのまま運転するのも飲酒運転です。運転する前に、前日のアルコールが残っていないかを必ず確認しましょう。

年に一度は健康チェック



祉センター等で受診であります。受診場所を決めたら受診先に予約してください。詳細は市ホームページで受診先に予約してください。

オンラインネットや電話で受診場所を決めます。受診場所を決めたら受診先に予約してください。

ページ(福岡スマートナビ)で検索で確認を。

市けんしんナビ(福岡スマートナビ)で検索で確認を。

健康づくりサポートセンター(舞鶴二丁目)は、土・日・祝日や平日夜間の受診、託児も可能です。

健康結果に応じての受診、託児も可能です。受診を受け、食事や運動などの生活習慣を見直す機会を持ちましょう。受診者の中には「健診をきっかけに生活習慣を改善したら、腹囲が減って善しました。腹囲が減って生きとした毎日を過ごすため、年に一度は健康診断を受けました。健康で生きたいので驚いた」という人もいます。健康で生きたいと思います。健康で生きたいために、年に一度は健康診断を受けましょう。

年末年始はお酒を飲む機会が増えます。二日酔いのまま運転するのも飲酒運転です。運転する前に、前日のアルコールが残っていないかを必ず確認しましょう。

